



6/14
深緑の中を2021人が疾走!!
第22回 勝山恐竜クロカンマラソン開催

第22回勝山恐竜クロカンマラソンを開催しました。今年は新たに20km部門をハーフ部門に変更した6部門26種目に市内外から2,021人のランナー（ウォーキングを含む）が出場しました。開会式では、東京から移住してきた倉田さんご一家が選手宣誓をし、見事に大役を務めました。

最高標高差330mもあるアップダウンのあるコースに苦悶の表情を浮かべる方もいましたが、選手の皆さんは思い思いの目標に向かって大会を楽しんでいました。

ゲストランナーには「かつやまマラソン大使」の君原健二さんと、あいおいニッセイ同和損保の川内優輝さんをご招待。君原さんは2km、川内さんはハーフ部門に参加しました。

恐竜パフォーマンス賞



長い間ありがとうございました

「かつやまマラソン大使」 君原 健二 さん ご勇退

平成18年の第2回大会からゲストランナーとして、勝山恐竜クロカンマラソンを盛り上げてくださった君原さんが今大会の参加を最後にご勇退されました。

開会式では、君原さんに感謝状が贈られ、その後、君原さんのご紹介で2年前からゲストランナーとして参加いただいている川内選手へ君原さんの思いをつなぐたすきが渡されました。

かつやまマラソン大使就任や君原健二ロードの設立は私にとって大きな喜びでした。20年以上にわたり温かく歓迎してくださった勝山は忘れられない場所で心から感謝しています。長い間ありがとうございました。



6/10 ドキドキ！イノシシ祭り

三室小学校で縄文運動会が開催され、児童たちが縄文時代の生活をモチーフにしたオリジナル競技や村まつりを繰り広げました。

また、昨年に引き続き福井大学国際地域学部の3年生も企画段階から参加し、児童と一緒に競技を考えながら交流を深めました。



6/11 こどものはのはなし

ちよいチャレ応援事業を活用し、「ほのぼの子育て はるひな」主催の「食の話と歯科医師による子どもの歯のお話会」が開催されました。

歯科医師の中道先生がこどもの歯を守るための重要なポイントを解説し、参加した親御さんは熱心に耳を傾けていました。



6/14 青少年の育成に尽力

青少年健全育成福井県民会議から、青少年の育成に尽力した団体・個人が表彰されました。

勝山市からは、長年地域に貢献してきた勝山南部中学校吹奏楽部、太田紀子氏、棚田喜代美氏の1団体2名が受賞しました。



6/30 ご寄附ありがとうございます

楽待株式会社（東京都）より、農地活用支援事業に活用してほしいと、企業版ふるさと納税寄附金として100万円をご寄附いただきました。